

IT関連企業 P様コースデザイン

コース目標・方針	<p>①コミュニケーション言語活動</p> <p>産出（まとまった内容を話す）とやり取り（人とやり取りして話す）を軸に行う。</p> <p>②コミュニケーション言語能力</p> <p>(1)言語構造的な能力・・・ビジネスや業務に直接関わる語彙を増やしていく。</p> <p>(2)社会言語能力・・・相手との関係や場面に応じて適切に言語を使えるようにする。</p> <p>(3)語用能力・・・談話を組み立てる力・流暢さ・正確さを養う。</p> <p>*語彙、会話を中心に授業を組み立て、日本語を使ったコミュニケーションの質を上げることを目標とする。</p> <p>*あくまで、仕事の場面での日本語に限定する。</p>	
	<p>【JF日本語教育スタンダード】【CEFR共通参照レベル】をもとにレベル設定をする。</p> <p><b>A2→B2</b></p> <p>*現在のレベルはA2ぐらいだと思われる。これをB2レベルに上げることを目標とする。</p> <p>*学習項目は「発話能力」「語彙」、場面を「仕事」「プレゼン・ディスカッション」に絞る。</p>	
授業内容・学習目標	<p>学習目標</p> <p>①専門分野や一般的な話題に関する幅広い語彙を持つ。</p> <p>②頻繁な繰り返しを避け、言い換えができる。</p> <p>③発話時に言葉を探していることをそれほど感じさせない。</p> <p>④コロケーションで覚える習慣をつけ、運用力をつける。</p> <p>⑤1ヶ月に150~200の語彙の習得を目指す。</p>	<p>授業内容</p> <p>①予め指定しておいた語彙の例文提示と補足説明</p> <p>②学習語彙を使った簡単な会話や文の作成</p> <p>③学習語彙の発音チェック</p> <p>④語彙に関する質問の受け付け</p> <p>⑤進捗がわかるようにテキストの使用を検討中</p>
	<p>発話</p> <p>①活発な議論についていけるようにする。</p> <p>②自分の意見、考えを正確に表現できるようにする。</p> <p>③専門分野に関連した事項の議論を理解する。</p> <p>④議論の要点を理解し、自分の立場、見解を正確に述べる。</p>	<p>①「話題シラバス」を採用</p> <p>②学習語彙、業務に関する話題を設定し話をする。</p> <p>③会話を録音し、次回フィードバックをする。</p> <p>(語彙の選択・正確さ・流暢さ・やり取りのうまさ…)</p>
評価	<p>評価時期</p>	<p>3ヶ月ごとに評価</p>
	<p>評価方法</p>	<p>・3ヶ月前の会話と同じテーマで再度話をし、比較する。</p> <p>・可能であれば、普段一緒に仕事をしている同僚の方からも変化を聞きたい。</p>
	<p>評価項目</p>	<p>「語彙の量」「間違いが改善されているか」「やり取りのスムーズさ」</p> <p>「こちらの日本語をどの程度理解できるようになっているか」</p>